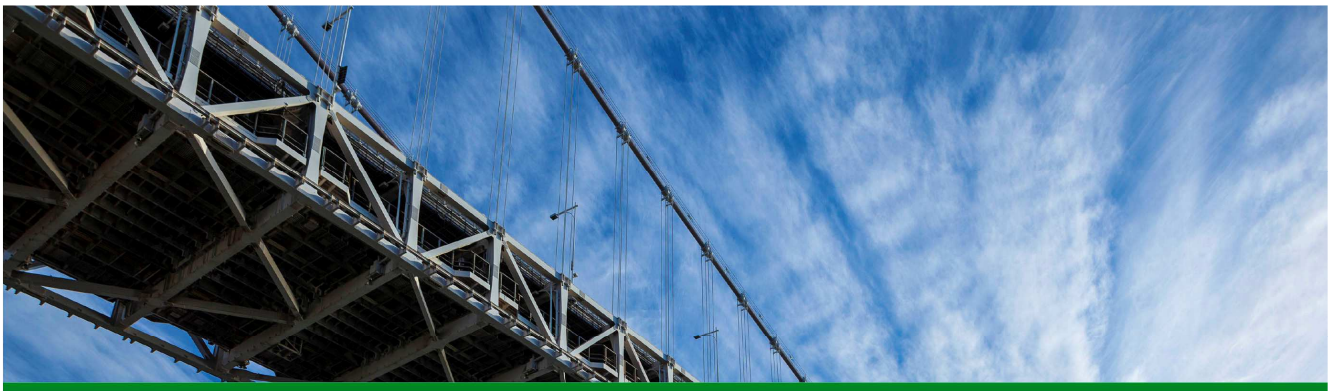


2014年度第2四半期決算説明会

決算総括及び2015.3月期見通し

2014年11月25日

シンフォニア テクノロジー株式会社

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2014年度上期決算概要

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2014年度上期連結決算総括

単位：億円

	13年度 上期実績	14年度 上期実績	前年同期比		(参考)5月9日公表	
			増減額	増減率	上期予想	増減額
売上高	312.6	327.9	15.3	4.9%	340.0	▲12.1
営業利益	0.2	▲1.3	▲1.5	-	4.5	▲5.8
経常利益	▲1.9	▲1.6	0.3	-	2.0	▲3.6
当期利益	▲1.8	▲1.4	0.4	-	3.0	▲4.4

- 2014年度上期は、国内を含めた世界景気が比較的堅調に推移する中、期前半は低調だったが、期後半には持ち直した民間設備投資や、好調な公共投資に支えられ、前年同期より増収増益
- 上期予想に対しては、客先設備投資の出足が鈍かった影響などもあり未達

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

(ご参考)事業区分

セグメント	
Ⅰモーション機器	航空宇宙 プリンタ モーションコントロール機器 -車両制御 -クラッチ〔大崎＋SMT(注1)〕 -サーボアクチュエータ -STT(注2) 大型搬送システム
Ⅱパワーエレクトロニクス機器	社会インフラシステム 産業インフラシステム(産業電機、エコ発電) 自動車試験装置 振動機 パーツフィーダ クリーン搬送機器 STT(注2)
Ⅲサポート＆エンジニアリング	(連結子会社) シンフォニアエンジニアリング S＆Sエンジニアリング その他サービス会社3社

(注1)SMT・・・シンフォニアマイクロテック

(注2)STT・・・シンフォニアテクノロジー(タイ)

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

セグメント別業績総括

単位:億円

		13年度 上期実績	14年度 上期実績	前年同期比		(参考)5月9日公表	
				増減額	増減率	上期予想	増減額
モーション機器	売上高	145.9	164.9	19.0	13.0%	165.0	▲0.1
	営業利益	2.8	3.9	1.1	40.4%	5.5	▲1.6
パワーエレクトロニクス機器	売上高	106.3	112.6	6.3	5.9%	121.0	▲8.4
	営業利益	▲1.8	▲3.8	▲2.0	-	▲1.0	▲2.8
サポート&エンジニアリング	売上高	91.9	83.5	▲8.3	▲9.0%	90.0	▲6.5
	営業利益	▲0.5	▲1.0	▲0.5	-	0.0	▲1.0
消　去	売上高	▲31.5	▲33.1	▲1.6	-	▲36.0	2.9
	営業利益	▲0.3	▲0.4	▲0.1	-	0	▲0.4
計	売上高	312.6	327.9	15.3	4.9%	340.0	▲12.1
	営業利益	0.2	▲1.3	▲1.5	-	4.5	▲5.8

- モーション機器:ゲームカード用プリンタ、産業用車両等が増加し、増収増益
- パワエレ機器:社会システム増も、自動車用試験装置減により、増収減益
- サポート&エンジ:半導体搬送システム設置工事減により、減収減益

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

セグメント別業績総括(受注実績)

単位:億円

		13年度 上期実績	14年度 上期実績	前年同期比	
				増減額	増減率
モーション機器	受注高	147.0	159.3	12.3	8.4%
	受注残高	163.2	163.3	0.1	0.1%
パワーエレクトロニクス機器	受注高	120.1	144.6	24.5	20.4%
	受注残高	107.0	134.1	27.1	25.3%
サポート&エンジニアリング	受注高	96.0	103.7	7.7	8.0%
	受注残高	82.4	92.6	10.2	12.4%
計	受注高	363.1	407.6	44.5	12.3%
	受注残高	352.5	390.0	37.5	10.6%

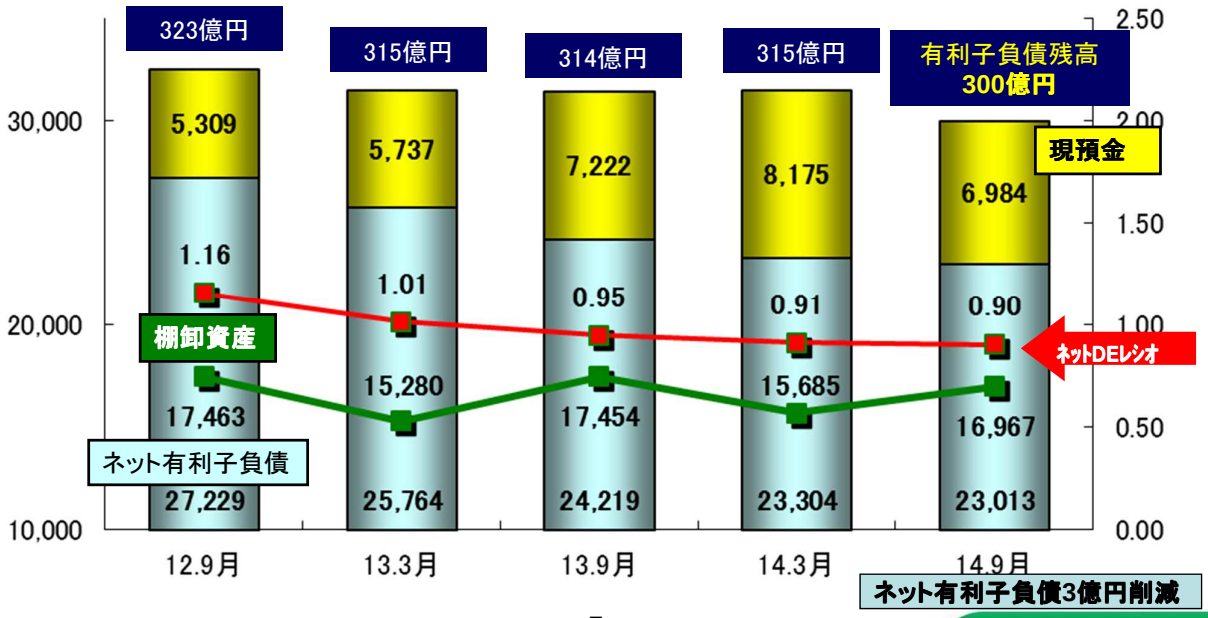
- モーション機器:プリンタ、工作機械向けが好調なクラッチブレーキ等が増加
- パワエレ機器:大口案件受注により、社会インフラ、自動車用試験装置が増加
- サポート&エンジ:太陽光発電パネル設置工事等が増加

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

有利子負債の推移

2014年9月末の有利子負債は、2014年3月末より15億円減の300億円
ネット有利子負債は、2014年3月末より3億円減の230億円

単位：百万円



Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

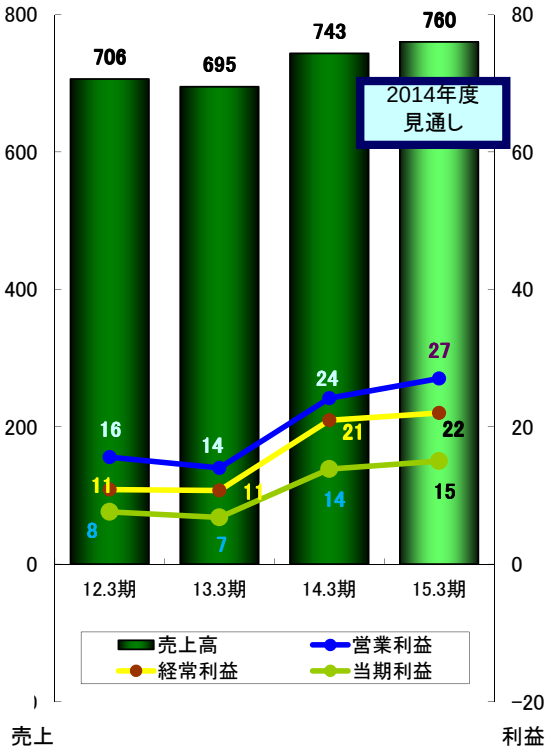
2014年度業績見通し

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2014年度連結業績見通し

単位:億円



単位:億円

	13年度 実績	14年度 見通し	対前年比	
			増減額	増減率
売上高	743.2	760.0	16.8	2.3%
営業利益	24.1	27.0	2.9	11.8%
経常利益	20.9	22.0	1.1	5.1%
当期利益	13.8	15.0	1.2	8.5%

- 2014年度見通しは、前年度と比べて増収増益
  - ➢ プリンタ、社会システム、振動機・パーツ等の増により売上高増
  - ➢ 売上高増により営業利益・経常利益・当期利益増
  - ➢ 5/9公表値より変更なし

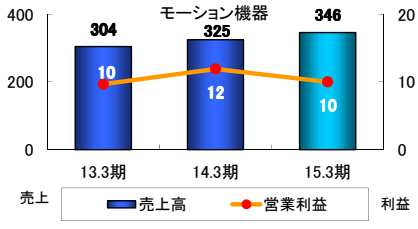
Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

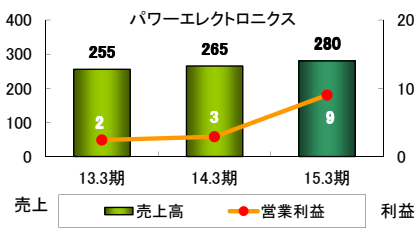
響いてこそ技術 SINFONIA

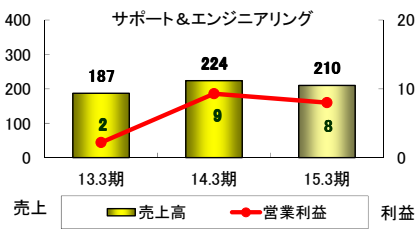
セグメント別見通し

5/9公表値からの変更なし

単位:億円		13年度 実績	14年度 見通し	対前年比
モーション機器	売上高	324.9	346.0	21.1
	営業利益	11.9	10.0	▲1.9
パワーエレクトロニクス機器	売上高	265.0	280.0	15.0
	営業利益	2.9	9.0	6.1
サポート＆エンジニアリング	売上高	223.5	210.0	▲13.5
	営業利益	9.3	8.0	▲1.3
消去	売上高	▲70.2	▲76.0	▲5.8
	営業利益	0.1	0.0	▲0.1
計	売上高	743.2	760.0	16.8
	営業利益	24.1	27.0	2.9







Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

中期計画の進捗

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

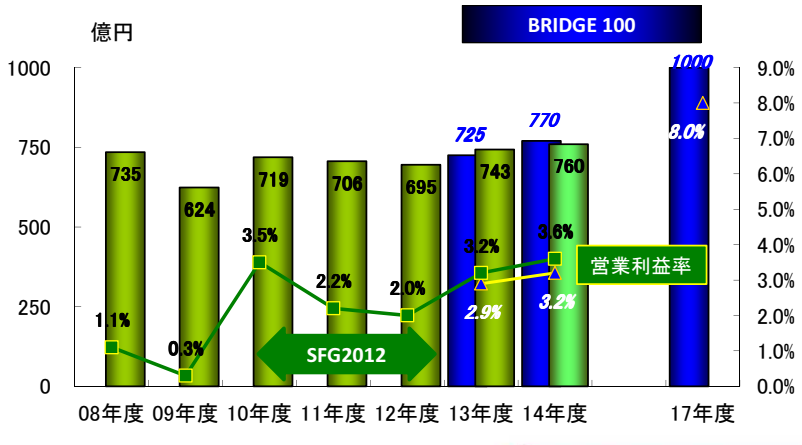
中期計画と2014年度見通し

BRIDGE100のビジョン

“Motion & Energy Control” 技術で
グローバルに成長

BRIDGE100の基本方針

- 中核事業拡大
- グローバル事業拡大
- 新分野への挑戦
- グローバル経営基盤整備



Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2014年度の重点取組

中期経営企画の基本方針

①中核事業の拡大
②グローバル事業の拡大
③新分野への挑戦
④グループ経営基盤整備

2014年度の重要課題

- 最大受注の確保
- 損益分岐点の引き下げ（収益力強化）

重点取組事項

- 中核４事業の拡大
- グローバル事業拡大
- 生産の効率化と自動化
- 新分野の開発テーマ推進

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

重点取組事項　中核4事業の拡大

中核4事業とは・・・

『航空宇宙事業』
『モーションコントロール機器事業』
『自動車試験装置事業』
『クリーン搬送機器事業』

開発・設備投資、要員を重点的に配分し、
事業収益を向上させる。

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

重点取組事項　中核4事業の拡大

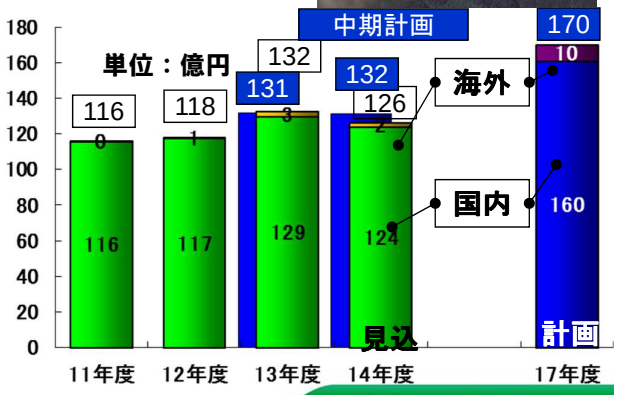
①航空宇宙事業の取組

- 航空宇宙用電装品分野の取り組み
  - 防衛省向け航空機以外の装備品開拓
  - 次期主力ﾛｹｯﾄ「H3」用装備品受注取組
  - 民間航空機搭載機器の研究開発推進
- 空港用地上支援設備分野の取り組み
  - 空港用車両の低価格ﾓﾃﾞﾙのｱｼﾞｱ拡販
  - 拡大する東南ｱｼﾞｱ路線に就航する新型機（B787、A380）をﾀｰｹﾞｯﾄとした電源装置のﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ

宇宙ロケット用サーボアクチュエータ

電動式GSE

航空機用電源車



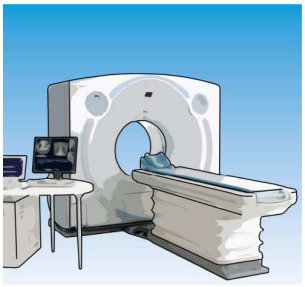
Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

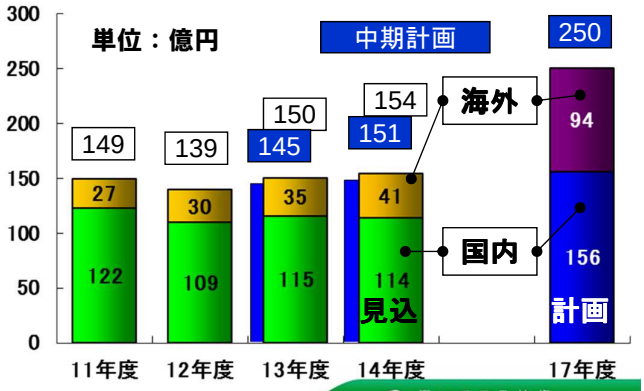
重点取組事項　中核4事業の拡大

②モーションコントロール機器事業の取組

- 既存製品の受注拡大への取り組み
  - 工作機械用、及び昇降機用ﾌﾞﾚｰｷの受注拡大
  - 小形ﾀﾞｲﾚｸﾄﾄﾞﾗｲﾌﾞﾓｰﾀの拡販
- 新分野・新市場への参入と新ﾋﾞｼﾞﾈｽへの取り組み
  - 農業機器・医療機器等の新用途開拓
  - 自動車ﾄﾞｱ用ｸﾗｯﾁの北米ﾕｰｻﾞからの量産契約獲得
  - 自動車、鉄道、車両電動化市場のﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞと量産準備

⇒超小型ﾓﾋﾞﾘﾃｨ用高効率ｲﾝﾎｲﾙﾓｰﾀの商品化開発と量産準備の推進





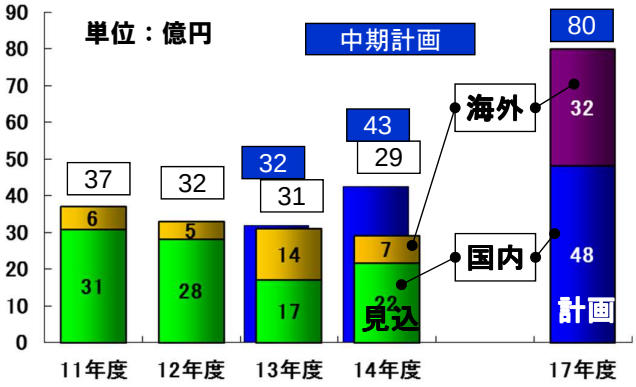
Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

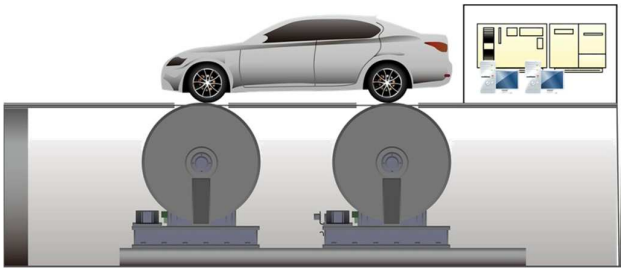
重点取組事項　中核4事業の拡大

③自動車試験装置事業の取組

- EV/HEV用試験装置のﾒﾆｭｰ強化による国内ﾄｯﾌﾟｼｪｱ維持
  （EV：電気自動車、HEV：ハイブリッド電気自動車）
- 新たな自動車用試験装置のﾆｰｽﾞ探索
  ⇒燃料電池車用試験装置
- 自動車試験装置事業の立て直し
  ⇒国内主要顧客に戦力を集中
  　海外案件は得意分野（ﾓｰﾀ・ｲﾝﾊﾞｰﾀ評価装置）に絞込み

ハイスピード
ダイナモメータ





シャシーダイナモ実験設備イメージ図

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

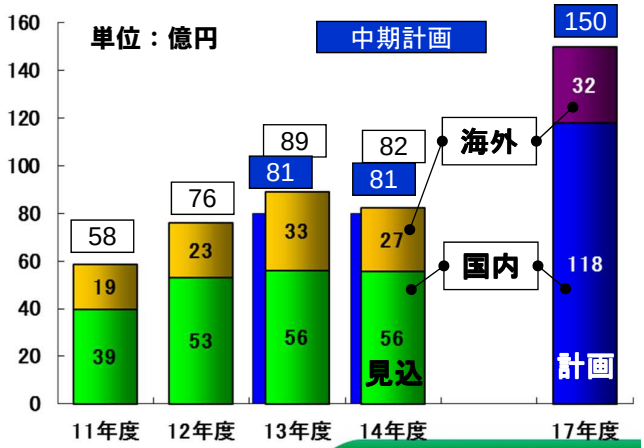
重点取組事項　中核4事業の拡大

④クリーン搬送機器事業の取組

- 新規顧客を獲得しﾛｰﾄﾞﾎﾟｰﾄ、EFEM(Equipment Front End Module)を拡販
- 新規ﾒﾆｭｰの開発とﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞの推進
  ⇒真空系、ﾊﾟﾜｰ半導体・LED製造ﾌﾟﾛｾｽ搬送自動化装置、<u>細胞培養工場細胞搬送装置</u>
- 米国現地法人（ｼﾝﾌｫﾆｱﾃｸﾉﾛｼﾞｰ（ｱﾒﾘｶ）株式会社）の活用
  ⇒顧客ﾆｰｽﾞの早期把握、迅速なｻｰﾋﾞｽ対応で顧客満足度向上

300mmEFEM

N_2ロードポート



Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

重点取組事項　グローバル事業拡大

①タイ現地法人を中心とした東南アジア市場戦略

- タイ現地法人の機能強化
  - ASEAN地域での受注強化
  - 生産メニューの拡大と工場拡張
    ⇒15年度での生産開始を目標
- インドネシア現地法人の活動開始
  - 2014年5月設立
    資本金35億ﾙﾋﾟｱ(約30百万円)
  - 振動機、ﾊﾞｰﾂﾌｨｰﾀﾞ中心に
    販売活動展開

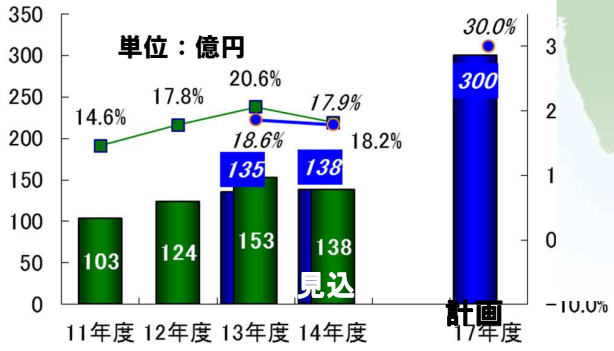
Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

重点取組事項　グローバル事業拡大

②中国現地法人を中心とした中国市場戦略

- ｸﾗｯﾁの日系顧客以外への商流拡大
  ⇒中国・欧米系企業をﾀｰｹﾞｯﾄとした活動
- 振動機・ﾊﾞｰﾂﾌｨｰﾀﾞの市場開拓
  ⇒振動機は砂糖・鋳物業界の需要取込と
  ｼﾘｺﾝﾘﾁｬｰｼﾞｬの受注獲得
  ⇒ﾊﾞｰﾂは華北地区のﾒｰｶに向け駆動部+ｺﾝﾄﾛｰﾗ拡販

海外売上高・比率



※昕芙旎雅はシンフォニアの読みを当てた中国名

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

重点取組事項　生産の効率化・自動化

生産の効率化･自動化への取組

損益分岐点引き下げのため、ものづくりの工夫と改善、
自動化による固定費の削減に取り組む。

- 航空宇宙事業での生産効率化
  ⇒生産方式の改革と歩留まり改善
- ﾓｰｼｮﾝｺﾝﾄﾛｰﾙ機器事業での生産・検査自動化
  ⇒ｸﾗｯﾁﾌﾞﾚｰｷ(一部機種)の一部組立工程と
  　その試験・測定を自動化
- ｸﾘｰﾝ搬送機器事業での生産効率化・自動化
  ⇒ものづくりの整流化による無駄時間削減
  ⇒部材組立用双腕人型ﾛﾎﾞｯﾄ導入
  ⇒試験工程のIT化推進
- 次期全社基幹ｼｽﾃﾑ導入
  ⇒“ｼｽﾃﾑ更新”だけでない“業務改革”をめざす
  ⇒専門部署設置

ｸﾗｯﾁﾌﾞﾚｰｷﾊﾞﾈ入れﾛﾎﾞｯﾄ(実機)

ｸﾘｰﾝ搬送機器工場導入ﾛﾎﾞｯﾄ(実機)

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

重点取組事項　新分野の開発テーマ推進

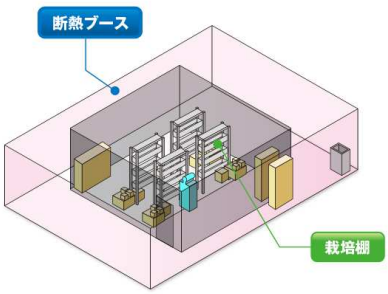
医療･福祉分野

- 病院内搬送システムの販売拡大、
  抗がん剤調製装置の販売
- 細胞培養装置の開発

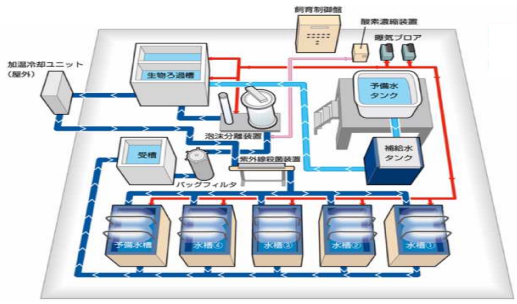
抗がん剤調製装置

農業・水産業分野

- エネルギー高効率利用農業生産システム、閉鎖循環式陸上養殖システム、
  種苗生産システムの開発



完全人工光型植物工場実証設備



閉鎖循環式陸上養殖実証設備

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

将来予測について

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

Copyright 2014 - SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.